





## 迷路

(二)

多賀達夫

やはり等が外から歸つて来た晚である。つや子が後からついて行つて、『お食は?』ときた。外で食べて來たからと等は答へたが、『ほんとう』と重ねて訊き返されると困つてしまつた。實は食事をとるつもりで茶の間に足を踏み入れたりで、それを見た途端、彼はくるりと踵を返してしまつた。實は家中のものが全部集められた。振やかに談笑してゐたのである。

氣になれば、仕方なく苦笑してゐる。

あなたの気持ち、ようくわかりますわ」とつや子は云つた。等はそれを軽い冗談にしてしまつつもりで、『僕のひねくれ根情のことだらう』と笑つたが、それが何故だかわかるやうな気がするんです』とつや子は一層異顔になつた。

母に死なれた氣持ちは私だけわかるわ、おんなじですもの。だから繼母を持たされた方の気持ちはよくわかりますわ』

死んだ時、母の藤元にいが、それに近い異性である義母に等は甘つたれない親しみを持つてゐたのだ。だから、どうかして義母と二人切りになつたやうな場合には、丁度、母の藤元に戻れる幼兒の心に似た、何か安らかな豊なものを見えるのである。しかしそんな

お母さんは甘つたれない

死んだ時、母の藤元にいが、それに近い異性である義母に等は甘つたれない親しみを持つてゐたのだ。だから、どうかして義母と二人切りになつたやうな場合には、丁度、母の藤元に戻れる幼兒の心に似た、何か安らかな豊なものを見えるのである。しかしそんな

やはり等が外から歸つて来た晚である。つや子が後からついて行つて、『お食は?』ときた。外で食べて來たからと等は答へたが、『ほんとう』と重ねて訊き返されると困つてしまつた。實は家中のものが全部集められた。振やかに談笑してゐたのである。

氣になれば、仕方なく苦笑してゐる。

あなたの気持ち、ようくわかりますわ』とつや子は云つた。等はそれを軽い冗談にしてしまつつもりで、『僕のひねくれ根情のことだらう』と笑つたが、それが何故だかわかるやうな気がするんです』とつや子は一層異顔になつた。

母に死なれた氣持ちは私だけわかるわ、おんなじですもの。だから繼母を持たされた方の気持ちはよくわかりますわ』

死んだ時、母の藤元にいが、それに近い異性である義母に等は甘つたれない親しみを持つてゐたのだ。だから、どうかして義母と二人切りになつたやうな場合には、丁度、母の藤元に戻れる幼兒の心に似た、何か安らかな豊なものを見えるのである。しかしそんな

お母さんは甘つたれない

## 祝發展

(女子)徒弟生募集

御婦人職業の第一線に立つ

理髮業見習生十五五才の

數名募集します

お望の方は來談ありだし

平町紺屋町舊警察署前

一床 飯塚信市郎

江名町收入役 吉田茂左工門

小會議員 濱堀越定吉

米穀肥料問屋 高木忠治

町名會員 堀越定吉

福岡縣議員 飯塚藤右工門

鹿島佐藤善太

鹿島佐藤善太

山下武雄

石城郡四倉市場 蟹種取扱所主任

日一、一一號×一〇七號一二化

新券第十一回割引勸業債券

公債社債

勸業債券

復興債券

貸付

金壹圓拾錢

# 味噌四十錢



わたしや尾の道育ち

美味しき米酢の出る所

アースウード

備後の國尾の道産

アーチスウード

